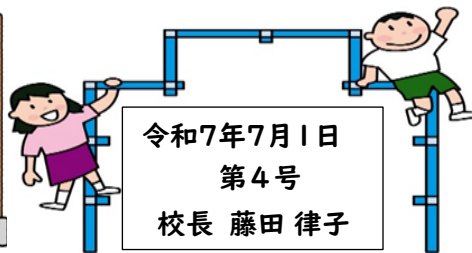
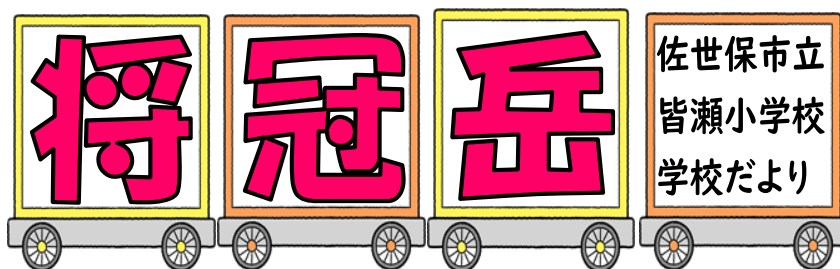


からだを鍛え知を磨き いつも誰にでも思いやりを持ち ぜんりょくで努力し伸びていく子供の育成



平和な世界を創るためにどんなことができるだろうか。

6月30日(月)の平和集会で、関口 萌さんのお話を聴きました。関口さんは、皆瀬小学校の卒業生で、高校時代に核爆弾を世界からなくすための「高校生1万人署名活動」に取り組み、高校生平和大使として、スイス ジュネーブの国連事務局に署名を届けた経歴をお持ちの方です。現在は、Peace Education Lab Nagasaki の 平和教育事業ディレクターとして、様々な活動を行っておられます。

平和集会では、「平和×〇〇」として、自分の得意なことややりたいこと、できることを通して、平和のための活動を、まずは1歩から始めようと話してくださいました。

私は近頃、ニュースを見るのが辛いと感じることが多くなりました。パレスチナ自治区ガザのニュースは特に胸が痛みます。非人道的な攻撃によって、今もたくさん子どもたちが犠牲になっています。ウクライナとロシアの戦争も終わりが見えません。世界はこれからどう進んでいくのか、日本が戦争に巻き込まれることはないのか、先が見えない時代だからこそ、確かな平和教育を一步一步進めて、平和を愛する子どもたちを育てていこうと、改めて思いました。



登下校の安全を守るために

6月13日(金)見守りありがとう集会

登校時と下校時に安全見守り活動をしてくださっているキッズガードの皆さんに来校いただき、子どもたちから感謝を伝える集会を行いました。本校の周りは交通量が多く、キッズガードの皆さんの活動は本当にありがたいです。ただ、今回、お話を伺ったところ、高齢化などでメンバーがずいぶん減っていることがわかりました。このことは、「学校支援会議」(裏面)でも話題になり、地域の皆さんに協力を呼び掛けてはどうかということになりました。登校時でも下校時でも、子どもたちの見守りが可能な方がおられましたら、学校にご連絡ください。



6月26日(木)交通安全教室

共立自動車学校から講師の先生方に来ていただき、交通事故から命を守るために守らなければならないことを教えていただきました。ちょうど今頃の時期は、学校に慣れてきた低学年の子どもたちの事故が増える時期だそうです。要注意!





1日(火) 少年の日、保健集会
3日(木)～11日(金) 特別日課(13・20下校)
7日(月)～11日(金) 個人面談
9日(水) 教育委員会学校訪問
19日(土) 食育・徳育の日
21日(月) 海の日
23日(水) 1学期終業式

8月の主な予定

4日(月)9日(土)の振替休日
9日(土) 県民祈りの日・登校日
※この日は長崎県民にとって大切な日であるため、土曜日ですが登校日とし平和集会を行います。
10日(日)～18日(月) 学校閉庁期間
29日(金) 2学期始業式

熱中症対策を!

先日、キッズガードの方が立哨中にフラッと
して、自宅に帰られてから頭痛がひどくなり、
病院で熱中症と診断されたそうです。気温・
湿度が高く、熱中症のリスクが高くなってい
ます。学校では、子どもたちの様子に気を配り、
水分補給を呼びかけ、暑さ指数の高い日
には屋外での活動を制限するなど、熱中症
対策を行っています。

心配なのが登下校中の熱中症です。

帽子をかぶっていない子を多数見かけます。
直射日光から頭や首を守るため、必ず帽子を
かぶるようご家庭でもご指導ください。

日傘やネッククーラー等も、適宜活用して
ください。7月は、下校時の気温がますます高
くなることが予想されます。下校時にも水分補
給ができるように、水筒にはたっぷりのお
茶をお願いします。

学校支援会議 報告

6月19日(木)に学校支援会議を開催しました。学校支援会議とは自
治協議会や民生委員さんなど地域の協力者の皆さんに集まっていただき、
学校の支援について話し合う会です。

安心感の土台づくり

まずは学校から、子どもたちの現状と学校が取り組んでいることとお話ししました。皆瀬小学校では、
「学校の中にすべての子どもの居場所をつくる」を合言葉に、子どもの「安心感の土台」をつくろうとして
います。これには、地域と家庭の連携が絶対に必要です。

子ども110番の家、キッズガードとの連携

子ども110番の家やキッズガードとの連携について話し合いました。子ども110番の家については、
PTAと協力して、早急に確認・周知を行います。

地域の皆様のお力を学校に

子どもたちの安心・安全や活動の充実のために、地域の協力をお願いしようとい
うことになりました。例えば、登下校時の「ながら見守り」(何かをしながらついでに
見守り)、ベルマークの仕分け作業…など。できる人ができることをできる時に協力
し、そのことによって、子どもと地域の人、地域の人同士がつながることが理想です。
これから活動ごとに呼びかけますので、可能な方はご協力ください。

